価値創造モデル 富十诵 統合レポート > 富士通の全体像 005

価値創造モデル

富士通グループは社会課題を起点にパーパスドリブンで社会に価値を提供していきます。

当社を取り巻く 事業環境

不確実な時代への対応 グローバルな目標の合意

- 世界的なパンデミックの流行
- 地政学的リスクの増大
- 気候変動問題の深刻化
- 生物多様性の喪失
- 社会的不平等の拡大



企業への期待

ステークホルダー資本主義 サステナビリティにおける主導的役割

富士通への期待

デジタルトランスフォーメーション



インプット

2021年度実績

財務資本

• 自己資本比率

47.7% 35.868 億円

• 売上収益 FCF

1.890 億円

18.7%

人的資本

124.216 人 従業員数(連結)

• 女性従業員比率(単体)

8.0% 女性幹部社員比率(単体)

 Global Fujitsu Distinguished Engineer 認定者数 32人

自然資本

エネルギー使用量 1.300万GI

知的資本

研究開発・投資額 1.053 億円

社会関係資本

● コミュニティ活動関連支出額 22.5 億円

製造資本

• 設備投資額 889 億円

パーパス

イノベーションによって社会に信頼をもたらし 世界をより持続可能にしていくことです。

多様な価値を信頼でつなぎ、変化に適応するしなやかさをもたらすことで、 誰もが夢に向かって前進できるサステナブルな世界をつくります。



Vertical areas

Sustainable Manufacturing

Consumer Experience Healthy Living

Trusted Society

Horizontal areas

Digital Shifts

Business Applications

Hybrid IT

GRB(グローバルレスポンシブルビジネス)





ウェルビーイング







コンプライアンス サプライチェーン





安全衛牛

コミュニティ



アウトプット

2022 年度日標

財務目標

非財務目標

● お客様 NPS®

● EPS 年平均成長率

• 売上収益

● 営業利益率

+3.7 ポイント

32,000 億円

従業員エンゲージメント

DX 推進指標

75 3.5

10%

12%

アウトカム

社会への価値提供

ヒューマンセントリックな価値の提供



長期的な企業価値の向上



お客様

お客様の成功と持続的な成長

従業員

可能性を最大限発揮する環境

お取引先 お取引先との共存共栄

地球を第一に考えた行動























